



人にやさしい「ふれあいバス」

『ふれあいバスの良いところ』

路線バスが走行できない山間部地域・坂道の多い新興住宅地など、町内をくまなく走行している 住居からバス停が近い お年寄りや体の不自由な人も外出しやすい 料金が安い 公共施設を回ってくれるので図書館や町内の病院に行きやすい

『ふれあいバスの問題点』

目的地に着くまでに時間がかかる
便数が少ない
運行路がよくわからない

『ふれあいバスの今後の課題』

○より早く目的地に着くための工夫

身近なことからまちを学ぶ

中村妙子 教諭

上記の子ども達の意見は、松尾台小学校4年生が、社会科の学習の中で気づいたり見つけたりしたことです。地域の素材を教材化して授業に取り組んでみました。身近なことを教材にすることで、学びは「自分達のこと」に大変身。生き生きと学習に取り組んでいました。ふれあいバスの学びを通して、地形と交通網や生活との関係について、学習を深めることができました。

自分達のふるさととなる猪名川町について学んでいくことは、郷土愛にもつながっていきます。今後も県民・町民の一人として、社会に参画する力をつけていきたいです。

「ふれあいバスで地形・交通網・生活を学ぶ」松尾台小学校4年生



ふれあいバスを通じて地域社会を学ぶ
松尾台小学校の児童達

【表1】 バス運行改善内容

実施日	内 容
H12.4.1	運行開始(1台)
H13.11.22	2台に増車
H14.9.18	アンケート調査
～10.18	(一般・乗客・学生)
H15.3.19	乗車状況調査
～3.20	
H16.6.1	ジャスコ・林田・猪名川 グリーンランド 停留所新設
H17.5.1	上肝川・柏原下停留所 新設
H17.12.21	自治会意見聴取
H18.5.1	民田東・つつじが丘3 ～5丁目停留所新設
	70歳以上と障害者は無料

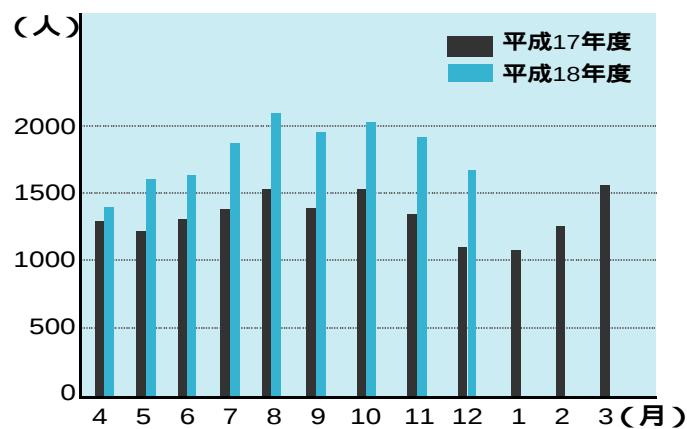
住民の皆さんが公共施設を利用しやすい、また高齢者など車を運転されない人の移動手段の確保を目的に、町内の公共施設を循環する「ふれあいバス」を運行しています。各地域を循環するバスは4コースあり、各コース週3日運行しています。運行時間は、午前9時から午後6時まで、運賃は大人200円、小人100円が上限となっています。1日に2つ以上の公共施設を利用する場合は、各公共施設の確認スタンプがあれば3回目以降の運賃は無料となります。また、町内在住の70歳以上の方と身体・知的・精神障害者の手帳所持者の方は無料です(すこやかカードおよび身体障害者手帳の提示が必要)。停留所は、140カ所ありそのうち68カ所は阪急バスの停留所を使用しています。「乗る人すべてにやさしいバス」をテーマに、車椅子での乗車を可能としています。一部地形などの理由により利用できない停留所があります。平成12年4月の運行以来さまざまな改善(表1)を行い、利用者の利便性の向上を図りました。運行改善にともない4月から12月の利用者は、延べ1万6千6百63人で昨年より4千326人増加しています(グラフ)。

今後とも、安全で快適なバスとしていきますので、住民の生活の足として、ふるたてご利用してください。

問い合わせは、企画政策課(766・8711)へ。

利用者と共に利便性を向上!

【グラフ1】 ふれあいバス利用者数(月別)



3月15日(木) 運行

町内在住の皆さんに、町に対する理解を深めていただくため「ふるさとバス」を運行します。

とき 3月15日(木) から電話で広報室へ申込み
午前9時45分町役場正面口 ください。
ピー集合(雨天決行)午後 問い合わせは、同室(766-8707)へ。
3時解散予定

コース 道の駅
いながわ～給食セン
ター(試食)～川辺
酒造(施設見学)～
銀山めぐり

参加費 800円
(給食試食・保険代
ほか)

募集人数 30人
(先着順)

受付 2月16日



▲町内唯一の酒蔵である川辺酒造

ふるさとバス参加者募集

第5回公民館フェスタを開催

観て・聞いて・体験して・楽しいひとときを 2月25日(日)

公民館フェスタは、同館を拠点に活動しているグループが、日頃の成果を発表します。ぜひ家族そろってご来館ください。

とき 2月25日(日)

午前10時～午後4時

ところ 生涯学習セン

ター

内容 ステージの

部 オープニングセレモ

ニー・公民館グループの

発表(コーラス・詩吟・

演奏など) 展示の部

公民館グループの作品展

示・体験コーナー・ふれ

あい喫茶コーナー



▲昨年のフェスタで見事なコーラス
を披露

問い合わせは、中央公民館(766-8432)へ。